

令和5年1月27日

エネルギー消費性能計算プログラム（非住宅版）変更点（Ver3.4.0β）

以下の変更を行いました。

- 建物用途および室用途（大分類）の選択肢の「大規模物販店」を「百貨店等」へ変更
- 建材の熱伝導率の直接入力に対応
- 塗膜の日射吸収率を考慮した日射熱取得に関する計算方法への対応
- 給湯配管の保温仕様の変更への対応
- 以上に伴い、入力シートを変更
 - 様式 1. 室仕様入力シート
 - ◇ 列「室用途」を大分類と小分類の2列に分割
 - ◇ 列「モデル建物」の名称を「建築物の名称」へ変更
 - 様式 2-2. 外壁構成入力シート
 - ◇ 列「熱伝導率」を追加
 - ◇ 列「日射吸収率」を追加
 - 様式 5-2. 給湯機器入力シート
 - ◇ 列「配管保温仕様」の選択肢に「保温仕様 A」「保温仕様 B」「保温仕様 C」「保温仕様 D」を追加
- 入力シートの Excel マクロ廃止（CSV 出力機能廃止）
- 新しい入力シートへの変換機能の追加

○入力シートの互換性について

- Ver. 3.3 以前の入力シートのアップロードは継続して受け付けます。Ver. 3.4 で計算するために新たに入力シートを作成しなおす必要は

ありません。

- 標準入力の入力シートについては、Ver. 3.3 以前の入力シートを Ver. 3.4 の入力シートに自動変換できます。ただし、入力が不完全等の理由により計算ができない入力シートは変換できません。

以上